



久松

2017～2018年度

第3号

NO.498

LIONS CLUBS INTERNATIONAL
DISTRICT 336-B 7R-1Z
TOTTORI KYUSHO LIONS CLUB

会長退任あいさつ

会長
L 涌島 勉



鳥取久松ライオンズクラブに入会して27年になりました。一時に複数の事をこなすことが出来ない性分なものですから、ボーイスカウトの事に精を出していると、申し訳ないことですがライオンズクラブに関しては疎かになりがちでした。

一昨年、クラブ会長のお話があった時には平成29年度ボーイスカウト日本連盟の全国大会を鳥取で開催するための準備が進んでいたところでした。何をどのようにしていいかも全く分からない、無の状態からのスタートだったものですから、その年の全国大会開催県である宮城に前日から乗り込んで、大会運営のお手伝いをしながらノウハウを体得していかなければなりませんでした。そのようなことで、とても会長をお受けできるような状態ではありませんでしたが、小池さんや高岡さんの幾度にもわたる攻勢についに抗しきれず、次年度には会長をお受けするからとの約束のもとに、ようやく2016-2017年度の役はお断りさせて頂くことができました。

このような経緯から、2017-2018年度の会長をお受けすることになりましたが、途端にボーイスカウト鳥取連盟の理事長役が舞い込んで来て、本来ならその役をお断りしてでもライオンズクラブの仕事に没頭すべきところ、「ボーイスカウト命」

の私のことですので、二足の草鞋を履くこととなりました。そうこうしているうちに今度はボーイスカウト日本連盟の評議員の仕事も受けなくてはなくなり、結果としてどれもこれも中途半端な仕事に終わり、鳥取久松ライオンズクラブの会員の皆様にもボーイスカウト関係者にもお詫び申し上げなくてはなりません。

中途半端な、頼りない会長ではありましたが、皆様の後押しや先導のおかげで、私は殆ど何もしていませんでしたが、スムーズに会務の執行が行われて無事に一年過ごすことができました。

メインアクティビティに採用した都市鉱山からつくる みんなのメダルプロジェクト」は、当初どの方向に進むか、全く見当が付きませんでした。さすがにクラブ会員の皆様が優秀な指導力・行動力・コネクションを発揮され、素晴らしい成果を上げることが出来ました。可能でしたら、今秋もう一度実施していただき、二度の成果をもって、次期会長がアワードを申請していただけたら、この上なく幸せに思います。

この一年、大変ご迷惑をおかけしました。また、大変お力を貸していただきました。お詫び申し上げますとともに、心から感謝いたします。誠にありがとうございました。

幹事退任あいさつ

幹事
L 松下 稔彦



昨年7月より幹事という大役を務めさせて頂き、何とか退任を迎えることができました。例会、理事会、アクティビティ等すべて慌ただしく過ぎて行き、あっという間の1年間だったと思います。

この間皆様には温かいご支援や声かけをいただき、至らぬ私を引っ張っていただき、本当にありがとうございました。

幹事退任後も鳥取久松ライオンズ発展のため自分なりに積極的に行動していきたいと考えております。

改めて皆様のご協力及びご支援に心から感謝しながら退任のあいさつとさせていただきます。

1年間ありがとうございました。

地区YCE・国際関係委員退任あいさつ

地区YCE・国際関係委員
L 橋本 和憲



地区YCE委員をお受けしてから1年、もうじき任期を終えようとしています。

昨年6月3日に次期YCE・国際関係委員会が岡山で開催され、次年度の活動計画が発表され、委員会としての内容の確認・協議がなされました。

メイン行事である夏季・冬季のユースキャンプの日程・内容・意義の確認などを中心に話し合われ、差し迫った夏季の派遣・受け入れのオリエンテーションなどがありました。その後6月19日には7R-1Zの現・次期三役予備会議があり、地区委員としてのスタートとなったように思います。

YCEの行事のスタートとなった夏季キャンプは徳島市において複合地区行事として行われましたが、

日程上の都合で残念ながら私は参加することができませんでした。

冬季のキャンプは12月23日から3日の日程で新見市・いぶきの里を会場にスキー講習会を中心としたキャンプが実施され、参加いたしました。留学生4名を含む10数名の青少年とキャビネット役員・YCE委員との交流を深めました。

YCE委員としては数回の地区キャビネット主催の会議・委員会、7R-1・2ゾーンのガバナー諮問委員会、7R-1Zの各クラブの周年記念行事などに出席させていただき、地区ガバナーを始め、多くの地区役員、各クラブメンバーと親しく交流できたことで会員としての視野を広めさせて頂けた事に感謝いたします。

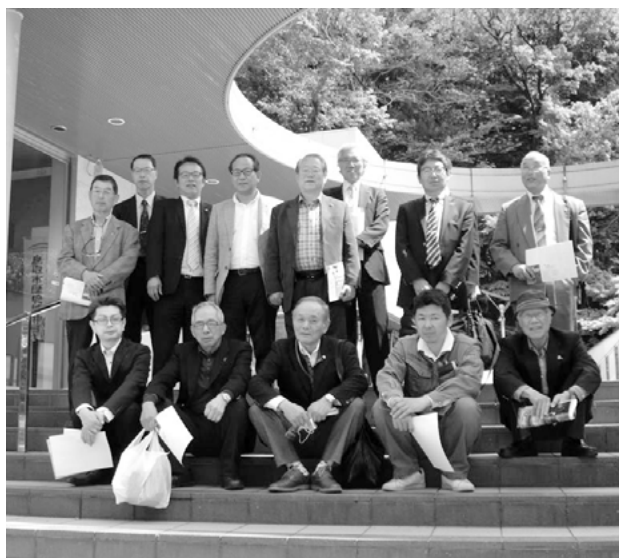
結成48周年記念例会（4月第1例会）

2018年4月12日(木)
18:30~20:30
於 居酒屋「田田」



移動例会（4月第2例会）

2018年4月26日(木)
12:20~13:20
於 鳥取市歴史博物館 やまびこ館



7R-1Z6LC合同アクティビティ 「青少年健全育成及び薬物乱用防止啓発パレードと講演会」

2018年4月15日(日)

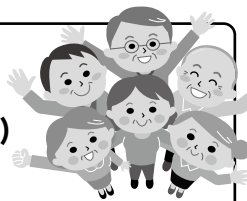
◇パレード 14:00～14:15

(山陰合同銀行前～中国電力ビル前迄)

◇講演会 15:00～16:30

於 とりぎん文化会館第一会議室

[講師] 鳥取城北高校校長・相撲部総監督 石浦外喜義様



◆パレードに鳥取市長・鳥取市教育長・地区ガバナー他地区役員・委員をはじめ、6LCより計約80名参加、講演会には約70名参加
◆当クラブより12名参加

第64回336-B地区年次大会

2018年4月22日(日)

◎代議員総会 9:00～10:00

◎大会式典 10:30～12:30

於 総社市民会館



鳥取久松ライオンズクラブ 2017年度メインアクティビティ 「都市鉱山からつくる! みんなのメダル プロジェクト」

L 吉川 利雄



昨年10月12日の当クラブ10月第1例会に、鳥取市環境下水道部生活環境課から川上係長・藤井主任を講師(ゲストスピーカー)にお招きし、標記事業についての鳥取市の「取り組み」説明を初めて伺いました。

家庭に眠る使用済み小型家電から「2020年の東京オリンピック・パラリンピックの金・銀・銅・メダルをつくろう!」という事業をクラブアクティビティにしてはどうか?と言うのが発端でした。

市内の小学校児童の家庭に回収協力をお願いしてはという提案もありましたが、回収ボックスの設置・管理が簡単にはできなくて、取り扱うには資格が必要ということを知り、実施が困難ということになりました。

今年4月になり、市役所で生活環境課・企画課などの担当者と涌島会長、松下幹事、L上杉を交え打合せを行いました。その際にイベントでの回収機会について意見交換のなかで、鳥取県東部広域行政組合・東部再生資源事業協同組合・東部環境管理公社主催の「リサイクルフェスティバル」で標記事業の計画が出来るのではないか?ということになり、早速事務所のある「リファーレンいなば」に協力を求めました。



イベント(6月3日開催)リサイクルフェスティバル)用のチラシ案に標記の案内が挿入できるということで計画はトントンと進んで行き、5月半ばには鳥取市内の公民館などの関係施設を通じて全市民に広報されることになりました。



梅雨の季節を前に天候が心配される中、当日は晴天に恵まれましたが、この日は布勢陸上競技場で、JAAF布勢スプリント2018(ケンブリッジ飛鳥、山縣亮太、多田修平、福島千里など出場)が開催されたり、その他にも市内でイベントが多く開催されたようで、「リサイクルフェスティバル」への来場者は例年より多少減だったようです。

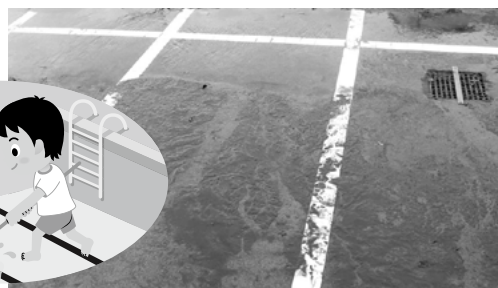
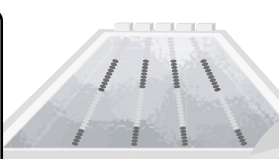
小型家電の回収は、会場入口の来場者駐車場と工場の資源回収計量機付近の二か所で午前10時から午後2時過ぎまで受付、持参協力者123名、回収量540kgという結果でした。

ご持参頂いた市民の皆さまにはクラブより御礼文を添えた記念品(粗品)をお渡しいたしました。軽トラックに山積の使用済み小型家電を運搬していただいたり、バックの中から古い携帯電話を差出して戴いたり、みなさまのご協力に感謝しております。

環境省のこのプロジェクト事業は平成最後の31年3月末までの予定とのことで、次回は「エコフェスタ2018」として11月18日(日)にイベントが予定されているようです。

6LC合同アクティビティ「EM活性液活用事業」プール掃除

2018年5月29日(火)
13:30~15:30
於 末恒小学校
◇全校生徒297名参加
◇当クラブより8名参加



街頭献血

2018年6月16日(土) 10:30~12:00
於 イオン鳥取北店

※当日は、血液センターの行事の関係で、午前
のみの実施となりました。



◇受付総数 17名

そのうち献血できた方14名(400cc×14名=5,600cc)

※今年度2回目となる「街頭献血」を実施し、当クラブより7名が献血協力の呼びかけを行い、献血にご協力頂いた一般市民の方へお礼の気持ちをこめて保湿ポケットティッシュを進呈しました。



鳥取いなばLC 結成50周年記念大会



2018年5月19日(土)
於 白兔会館
◇当クラブより10名出席



鳥取砂丘LC 認証30周年記念大会

2018年6月10日(日)
於 ホテルモナーク鳥取
◇当クラブより10名出席



あ と が き

本年度第3回目(最終号)の会報をお届けします。

発行回数が減って、十分にお伝え出来なかったアクティビティーもあり、申し訳なく思っています。原稿依頼には皆さん快くお受けいただき、感謝の一言です。

梅雨の季節ではありますが、体調管理とくに熱中症には気を付けて、健康な日々を楽しみたいと思います。

一年間ご精読ありがとうございました。

(PR・会報編集者委員会委員長 高岡 繁)

- 発 行 鳥取久松ライオンズクラブ
- 事 務 局 鳥取市川端2丁目125 鳥取県不動産会館3F
☎(0857)23-6830 Fax(0857)23-4908
- E - m a i l kyusholc@hal.ne.jp
- 会 長 涌島 勉
- 幹 事 松下 稔彦
- PR・会報編集者委員長 高岡 繁
- 例 会 日 第2・第4木曜日 12:20~13:20
- 例 会 場 白兔会館
鳥取市末広温泉町556 ☎(0857)23-1201